

平成28年度 救急救命士業務実地修練プログラム

独立行政法人国立病院機構研修センター
東京都目黒区東が丘2-5-28

第1日 平成29年2月6日（月）

8:45～9:00 受付（15分）

9:00～9:10 開催挨拶及び事務説明（10分）

9:10～12:10 講義・ワークショップ（180分）

救急救命士制度の将来像
救急救命東京研修所
教授

田邊 晴山

12:10～13:10 昼食（60分）

13:10～16:40 講義・ワークショップ（210分）

心肺停止前の特定行為について
愛知医科大学災害医療研究センター
教授
愛知医科大学災害医療研究センター
助教

中川 隆

小澤 和弘

第2日 平成29年2月7日（火）

9:00～12:00 講義・ワークショップ（180分）

症状・徴候 観察のコツ
順天堂大学医学部附属練馬病院
先任准教授

杉田 学

12:00～13:00 昼食（60分）

13:00～16:00 講義・ワークショップ（180分）

緊急度判定の理論と実践
堺市立病院機構
副理事長

横田 順一郎

第3日 平成29年2月8日（水）

[現場活動のシミュレーションと教育技法の取得]

9 : 00～10 : 00	講義（60分）	①呼吸不全、重症喘息 湘央学園 湘央生命科学技術専門学校 学監	相馬 一亥
10 : 00～10 : 05	休憩（5分）		
10 : 05～11 : 05	講義（60分）	②循環不全、急性冠症候群 日本大学病院循環器病センター 循環器内科研究所 教授	長尾 建
11 : 05～11 : 10	休憩（5分）		
11 : 10～12 : 10	講義（60分）	③小児救急疾患 東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療部 部長	清水 直樹
12 : 10～13 : 10	昼食（60分）		
13 : 10～14 : 10	講義（60分）	④外傷、熱傷・電撃傷 日本医科大学武蔵小杉病院 副院長 救命救急センター長・教授	松田 潔
14 : 10～14 : 15	休憩（5分）		
14 : 15～15 : 15	講義（60分）	⑤急性中毒、溺水、熱中症、低体温 さいたま赤十字病院 副院長・救命救急センター長	清田 和也
15 : 15～15 : 25	休憩（10分）		
15 : 25～16 : 25	講義（60分）	⑥周産期・母子救急疾患 埼玉医科大学総合医療センター 産科主任教授兼総合周産期母子医療センター副センター長	関 博之
16 : 25～16 : 30	休憩（5分）		
16 : 30～17 : 30	講義（60分）	⑦意識障害、脳卒中 帝京大学医学部 救急医学講座 准教授	安心院 康彦

第4日 平成29年2月9日（木）**【医師と合同】**

- 9：00～9：45 講義（45分） 局地災害における消防活動
千葉県消防局千葉市緑消防署
消防第一課長 山口 誠
- 9：45～10：00 休憩（15分）
- 10：00～12：30 ワークショップ（150分） 局地災害時のMCに関する問題の理解
日本医科大学救急医学
助教 益子 一樹
- 12：30～13：30 昼食（60分）
- 13：30～14：00 講義（30分） 通信指令業務について
総務省消防庁救急企画室
課長補佐 小久江 賢一
- 14：00～14：15 休憩（15分）
- 14：15～17：15 ワークショップ（180分） 通信指令業務の事後検証について
北九州市立八幡病院
副院長・救命救急センター長 伊藤 重彦

第5日 平成29年2月10日（金）

- 9：00～12：00 ワークショップ（180分） MCにかかる諸業務の管理・運営
医療法人救友会 理事長
東海大学准教授 山本 五十年
- 12：00～13：00 昼食（60分）
- 13：00～14：00 講義（60分） 精神科的問題を持つ傷病者へのアプローチ
—救急隊員向けのPEECコースの紹介—
国立病院機構熊本医療センター
精神科 救命救急部 橋本 聡
- 13：00～14：00 休憩（10分）
- 14：10～15：40 ワークショップ（90分） 安全な救急業務管理（危機管理）
戸田中央医科グループ
災害対策特別顧問 野口 英一
- 15：40～16：10 総括・クロージング（30分） 戸田中央医科グループ
災害対策特別顧問 野口 英一